

焼津漁港における 防災と景観保全の両立を目指した 防潮堤づくり



焼津内港に整備されたアクリル板を使用した防潮堤（胸壁）

アクリル板を用いたシースルー構造

防災

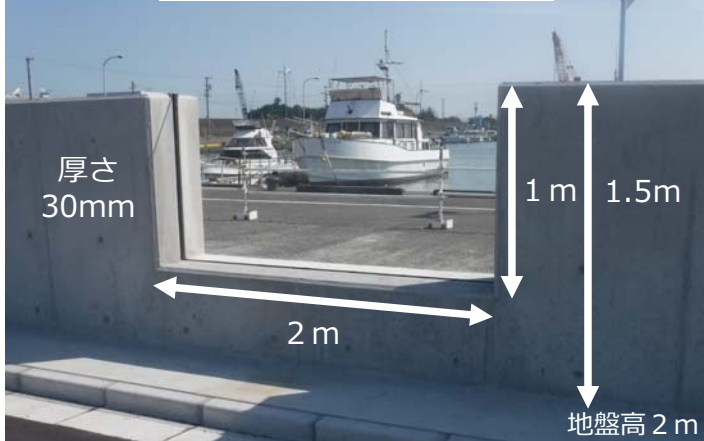
- ・津波から人々を守る

+

景観保全

- ・海が見える景色を残す
- ・圧迫感の軽減

津波高3.5mに対応



令和2年6月完成
(延長75m)

